

美濃桃山陶の聖地を堪能

11月13日から土・日・祝日の5日間限定で、人間国宝荒川豊蔵が美濃桃山陶の再興にいそしんだ窯や作業小屋を特別公開しました。もみじが色づく荒川豊蔵資料館の敷地内ではガイドツアーも行われ、やきものの文化や歴史を体感したり、紅葉を楽しんだりする姿が見られました。

参加者からは「豊蔵さんが使っていた当時の窯がこんなふうに残っていることはとても素晴らしい。大きな窯をイメージしていたが、こんなにコンパクトな窯だとは思いませんでした」などの声が聞かれました。



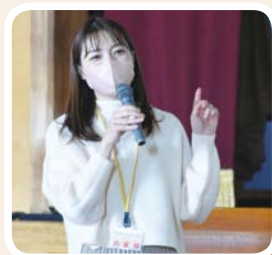
一味違う 夜の学校

11月19日、帷子小学校で宿泊体験が行われました。今年の6年生児童は昨年の宿泊研修は中止、今年の修学旅行は日帰りになるなど、宿泊を伴う行事ができなかったため、経験と思い出づくりにと開催されました。スタンプラリーでは懐中電灯を持って教室を巡り、手作り枕投げでは距離を競い大いに盛り上がりました。その後は5、6人ずつ教室に分かれて寝袋で就寝。児童からは「いつもと違った雰囲気があった。ドキドキした」「楽しかった。またやってほしい」などの声が聞かれました。

全国にはばたけ！ 可児っこ

11月25日、岐阜県選抜チーム「SUPERBUTTERFLY」のメンバーに選出され、第8回全日本女子総合選手権（ドッジボール）に出場する、森柚乃さん（広見小6年）の激励会を行いました。

森さんは「これまで積み重ねてきた練習の成果を発揮して、全国優勝を目指して頑張りたい」と意気込みを話してくれました。



地元の先輩から学ぶ

11月29日、広見小学校5年生の児童が社会科の授業で、可児市出身でNHK名古屋放送局キャスターの有田早紀さんの講話を聞きました。正しい情報かを判断することの大切さや、番組ができるまでにたくさんの人たちの支えがあることを学びました。

講話後、児童を代表して岩崎翔吾さんが「放送までの裏側など、タブレットで調べても分からないことまで学べて良かった。今後役に立てていきたい」とお礼を述べました。